

## 研修No. 5 4

## 2022年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2023年 3月 31日
研究・研修課題名	医用質量分析認定士 資格取得
研究・研修組織名(所属)	検査部
研究・研修責任者名(所属)	大國翼(検査部)
研究・研修実施者名(所属)	大國翼(検査部)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果( )
該当者名(所属)	大國翼(検査部)
学会名(会期・場所)、認定名等	医用質量分析認定士
演題名・認証交付元等	日本医用マススペクトル学会
取得日・認定期間等	2023. 4. 1-2027. 3. 31
診療報酬加算の有・無	<input type="checkbox"/> 加算有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

**目的及び方法、成果の内容****①目的**

質量分析法 (Mass spectrometry; MS) は、原子または分子をイオン化して、それらを高真空中で加速し、電場や磁場の中を移動させて、各イオン種の質量による場との相互作用の違いを利用して、分離・検出する分析手法である。医用質量分析認定士は MS の知識や技術有し医用質量分析に従事することができる人材育成を目的とした資格である。そこで、今回医用マススペクトル学会が認定する医用質量分析認定士の資格取得を目指す。

**②方法**

事前のオンデマンド配信される認定講習会を受講後、オンライン形式の試験を受験する。

日時 2022年9月10日(土)

**③成果**

試験に合格し認定資格を得ることができた。医用質量分析認定士を取得することで質量分析の知識や技術を有し、日常的な業務への従事だけでなく、多くの研究へ携わることもでき、医療の発展に貢献することができる。

事前のオンデマンド学習では質量分析の基礎、微生物・臨床化学・先天代謝異常症・薬物分析などの様々な分野における質量分析検査法について学ぶことができた。認定試験ではオンライン形式で実施され、事前学習で学んだことを重点的に解答できた。

今後研究なども進み重要度が増してくる分野でもあるため、臨床だけでなく研究においても貢献可能である。